

正負の数

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

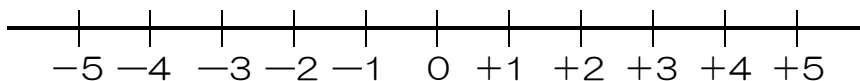
1. 数 $-3.5$ は、正の数ですか、負の数ですか。身のまわりの例を用いながら説明しなさい。

2. 右の表は、ある中学校の1年生の人数を表したものです。

去年の女子の人数を基準にして、それより多い場合を正の数、少ない場合を負の数で表すとき、去年の男子の人数と今年の子の人数を答えなさい。

	去 年	今 年
男子 (人)	93	98
女子 (人)	100	117

3. Aさんは、 $-2$ 、 $+1$ 、 $-5$ の大小を、不等号を使って「 $-2 < +1 > -5$ 」と表しました。Aさんの表し方が正しくない理由を説明しなさい。また、正しい表し方になおしなさい。



加 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、 $(+5) + (-7)$  の計算を、 $-(7-5)$  と考えて、 $-2$  の正解を求めました。Aさんの途中の考えが正しい理由を説明しなさい。

2. Bさんは、 $(-4) + (-11) + (+4)$  の計算を、 $(-4) + (+4) + (-11)$  として、 $-11$  の正解を求めました。Bさんの途中の考えを説明しなさい。

3. Cさんは友だちとじゃんけんゲームをして、勝つと $+2$ 点、負けると $-3$ 点、あいこだと $+1$ 点というルールで集計することにしました。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) じゃんけんを3回して、1回勝ち2回負けました。Cさんの得点を求めなさい。

(2) じゃんけんを6回したときの得点は0点でした。Cさんが勝った回数を求めなさい。

減 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、 $(+3) - (-4)$  の計算を、 $(+3) + (+4)$  と考えて答えを求めました。  
Aさんの途中の考えを説明しなさい。
2. Bさんは、 $(-3) - (+4)$  の計算を、 $\{(-3)+(-4)\} - \{(+4)+(-4)\}$  と考えて  
答えを求めました。Bさんの途中の考えを説明しなさい。
3. Cさんは友達とじゃんけんゲームをして、勝つと+2点、負けると-3点、あいこだと  
+1点というルールで集計することにしました。このとき、次の問いに答えなさい。  
(1) じゃんけんを3回して、1回目は勝ち、3回目は負けで、得点は-4点でした。  
2回目のじゃんけんの結果を求めなさい。  
  
(2) じゃんけんを3回したときと、8回したときの得点は0点でした。  
このとき、あいこは8回のうち何回あったのでしょうか。

## 加法と減法の混じった計算

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、 $(-3) + (-5) + (+2)$ の計算を、 $-3-5+2$ と考えて答えを求めました。Aさんの途中の考えを説明しなさい。

2. Bさんは、 $15-23-3.4-7+3.4$ の計算を、 $15+(-3.4+3.4)+(-23-7)$ と考えて答えを求めました。Bさんの途中の考えを説明しなさい。

3. Cさんは友だちとじゃんけんゲームをして、勝つと+2点、負けると-3点、あいこだと+1点というルールで集計することにしました。じゃんけんを3回して、1回目は負けで、得点は-4点でした。このとき、2回目と3回目のじゃんけんの結果を求めなさい。

乗 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、 $(-5) \times (+4)$  の計算を、 $-(5 \times 4)$  と考えて、 $-20$  の正解を求めました。Aさんの途中の考えが正しい理由を説明しなさい。

2. Bさんは、 $(-4) \times (+13) \times (-25)$  の計算を、 $(-4) \times (-25) \times (+13)$  として、 $+1300$  の正解を求めました。Bさんの途中の考えを説明しなさい。

3. Cさんは、 $1 \times (-2) \times 3 \times (-4) \times 5$  の答えと  $(-1) \times 2 \times (-3) \times 4 \times (-5)$  の答えは同じと考えました。Cさんの考えは正しいですか。理由と合わせて説明しなさい。

除 法

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、次のように計算しました。

Aさんの途中の考えがまちがっている部分を修正して、正しい答えを求めなさい。

$$\begin{aligned}
 & (+12) \div \left(-\frac{3}{2}\right) \\
 & = - \left( \frac{\cancel{12} \times 3}{1 \times \cancel{2}} \right) \\
 & = -18
 \end{aligned}$$

2. Bさんは、次のように計算しました。

Bさんの途中の考えがまちがっている部分を修正して、正しい答えを求めなさい。

$$\begin{aligned}
 & \left(-\frac{5}{4}\right) \div \left(-\frac{15}{2}\right) \div 6 \\
 & = + \frac{\cancel{5} \times \cancel{2} \times 6}{4 \times 15 \times 1} \\
 & = 1
 \end{aligned}$$

3. Cさんは、次のように計算しました。

Cさんの途中の考えがまちがっている部分を修正して、正しい答えを求めなさい。

$$\begin{aligned}
 & 36 \div (-2^3) \times (-6) \\
 & = \underline{36 \div (-2) \times (-2) \times (-2) \times (-6)} \\
 & = -18 \quad \times (-24) \\
 & = 432
 \end{aligned}$$

## 四 則

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. Aさんは、次のように計算しました。

Aさんの途中の考えがまちがっている部分を修正して、正しい答えを求めなさい。

$$\begin{aligned} & 24 \div (-2^3) - (-5+8) \times (-2) \\ & = 24 \div (-8) - 3 \times (-2) \\ & = -3 - 3 \times (-2) \\ & = -6 \times (-2) \\ & = 12 \end{aligned}$$

2. Bさんは、次のように計算しました。

Bさんの途中の考えがまちがっている部分を修正して、正しい答えを求めなさい。

$$\begin{aligned} & (-36) \times \left( \frac{7}{12} - 1 \right) \\ & = -36 \times \frac{7}{12} - 1 \\ & = -21 - 1 \\ & = -22 \end{aligned}$$

## 正負の数の利用

( ) 組 ( ) 番 名 前 ( )

1. 下の表は、ある学校の校庭の月曜日から金曜日までの気温の変化を、前日の気温と比べて高い場合には正の数、低い場合には負の数で表した表です。

金曜日の気温が  $20^{\circ}\text{C}$  のとき、月曜日の気温を求めなさい。

曜 日	月	火	水	木	金
前日の気温差		-4	+5	+2	-4

2. 下の表は、Sくんの定期テストの得点を80点を基準にして、それより高い場合には正の数、低い場合には負の数で表した表です。Sくんの定期テストの平均点を求めなさい。

教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
基準との差	-4	-9	+7	-5	+1